

第八期住宅建設五箇年計画(平成13年3月13日閣議決定)の概要

21世紀に向け国民の住生活の質の向上を図るため、住宅建設に関する総合的な計画である第八期住宅建設五箇年計画を策定した(計画期間：平成13～17年度)

居住水準・住環境水準

- ・誘導居住水準達成率目標
：2015年の達成世帯：2/3(H10：約46%)
- ・住宅性能水準目標の充実
：バリアフリー化について数値目標の創設
「手すりの設置」、「広い廊下幅の確保」、「段差の解消」がなされた住宅ストックの割合
：2.7%(1998年)→20%(2015年)
- ・緊急に改善すべき密集市街地の基準を明確化

住宅建設戸数

- ・新築戸数：640万戸(七期：730万戸)
- ・新たに増改築見通しを設定(430万件)

市場を重視した施策の基本的方向の明示(市場環境整備のための行動計画の策定)

- 消費者が安心して取り引きできる中古住宅・賃貸住宅・リフォーム等住宅市場の環境整備に向けて取り組むべき行動計画(アクションプログラム)の策定

公的資金による住宅建設の事業量(325万戸(うち増改築40.5万戸))

- 住宅市場は民間が主体、公的資金住宅の役割は市場の補完・誘導。
- 施策の方向として、増改築の重視、高齢者対策の充実等を明示。

平成15年度の実績見込み戸数

(公的資金による住宅建設)

(単位：千戸、%)

区分	五箇年 計画戸数 (A)	建設戸数					合計 (B+C+D+E)	進捗率 (B+C+D+E) A
		13年度 (実績見込み) (B)	14年度 (実績見込み) (C)	15年度 (実績見込み) (D)	16年度 (計画) (E)			
公営住宅(改良住宅等を含む。)	262 (83)	50 (21)	37 (13)	33 (11)	53 (25)	173	66.0%	
高齢者向け優良賃貸住宅	110 (20)	4 (3)	5 (3)	6 (4)	23 (5)	38	34.3%	
特定優良賃貸住宅	141 (10)	11 (0.1)	6 (0.2)	4 (0.1)	18 (1)	39	27.6%	
公庫住宅	2,185 (175)	294 (22)	180 (15)	164 (17)	170 (16)	808	37.0%	
公団住宅	125 (50)	25 (13)	21 (12)	20 (10)	26 (10)	92	73.9%	
公的助成民間住宅	90	12	8	12	19	52	57.3%	
その他の住宅	212 (30)	40 (16)	31 (10)	42 (6)	42 (6)	155	73.2%	
計	3,125 (368)	437 (76)	288 (52)	282 (48)	350 (63)	1,357	43.4%	
調整戸数	125 (37)							
合計	3,250 (405)	437 (76)	288 (52)	282 (48)	350 (63)	1,357	41.7%	

(注)()内の数字は増改築件数(加齢に伴う身体機能の低下等に対応した改修工事件数を含む。)であり、公的資金による住宅建設の量の内数である。